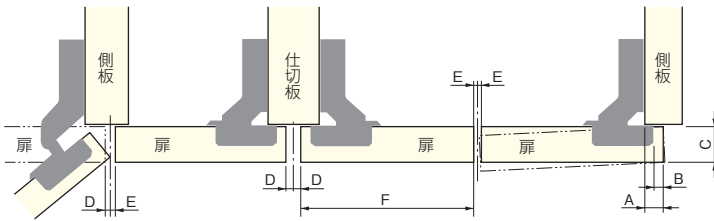


ダンパー内蔵ワンタッチタイプ(φ35mmカップ)

■かぶせタイプはみ出し寸法表

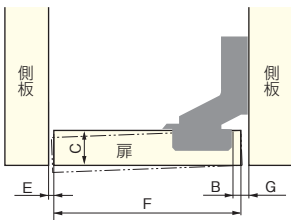


A 全 かぶせ	17	18	19	20	
A4・14 かぶせ	13	14	15	16	
A 半 かぶせ	8	9	10	11	
C扉厚	B	3	4	5	6
14	0.5	0.5	0.5	0.5	
15	0.5	0.5	0.5	0.5	
16	0.5	1.0	1.0	1.0	
17	1.0	1.0	1.0	1.0	
18	1.0	1.0	1.0	1.0	
19	1.5	1.5	1.5	1.5	
20	1.5	2.0	2.0	2.0	
21	2.0	2.0	2.0	2.0	
22	2.5	2.5	2.5	2.5	

D
丁番側はみ出し寸法

- 扉を側板木口に当てることなく、最大開き角度まで開かせるためには、**グレー**範囲内の扉のかぶせ代A・扉厚Cでご使用ください。
- 水色**部では、扉の吊元側コーナーが側板木口に当り、扉がスライド丁番の最大開き角度まで開きません。

■インセットタイプちり寸法表



C扉厚	B	3	4	5
14		2.5	1.5	1.5
15		2.5	1.5	1.5
16		3.0	2.0	2.0
17		3.0	2.0	2.0
18		3.0	2.0	2.0
19		3.0	2.5	2.5
20		3.5	3.0	2.5

G
丁
番
側
ち
り
寸
法

- 水色**範囲内の扉厚で使用される場合は、**水色**内に表記されている丁番側ちり寸法Gを確保できるよう、扉の左右調整を行ってください。

■扉先端はみ出し寸法表 (かぶせタイプ・インセットタイプ共通)

F 扉 幅	E 扉先端部のはみ出し寸法
300以上	0.5

扉厚30mm以下の場合。

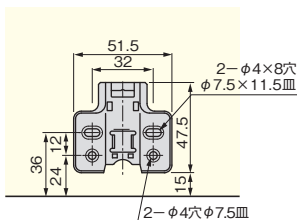
- A=扉のかぶせ代、B=扉端より掘込みまでの距離、C=扉厚、D=丁番側はみ出し寸法、G=丁番側ちり寸法、E=扉先端部のはみ出し寸法、F=扉幅

ご注意

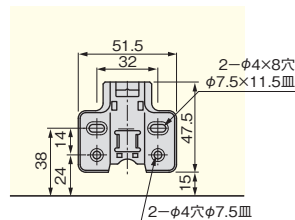
- W100°シリーズは、出荷時の左右調整ねじの締めにバラつきがあります。扉の吊込み後、必ずかぶせ代(インセットならGの寸法)を確認し、調整してください。フレームと座金の着脱がしにくい場合、左右調整ねじで扉を戸先側に移動させてから、再度、着脱を試してください。
- 各データには、木工誤差や扉のたれ下がり・扉への必要以上のあおりなどは考慮されていません。ご使用の際は必ずD、Eの寸法より広めの隙間寸法をおとりください。また製品の使用範囲ぎりぎりでご使用される場合は、必ず現品にてご確認ください。

■かぶせタイプ座金取付寸法図

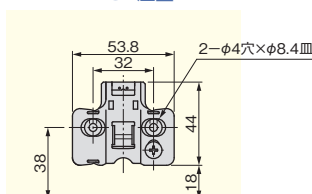
WL-3212座金



WL-32-4H座金

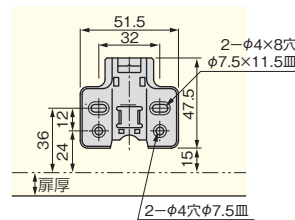


WK-32座金



■インセットタイプ座金取付寸法図

WL-3212-2H座金



WK-32-2H座金

